



平成30年度一般財団法人広島県教育職員互助組合決算の概要

互助組合
(082)228-1386

互助組合は、組合員の掛金及び運用収益を財源として各事業を行っています。平成30年度は、前年度と同様の事業を実施し、令和元年6月10日に理事会、6月28日に評議員会が開催され、「平成30年度事業執行報告及び決算」が原案のとおり承認されました。

組合員数の状況（平成31年3月末）

組合員数は、新規採用者の減少や、広島市費組合員の退職等（平成29年度の権限移譲後は新規加入者なし）に伴い、前年度に比較して389人の減となりました。

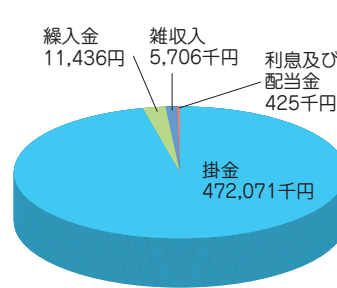
(単位：人)

県費組合員	市町費等組合員	合計
13,841	3,697	17,538

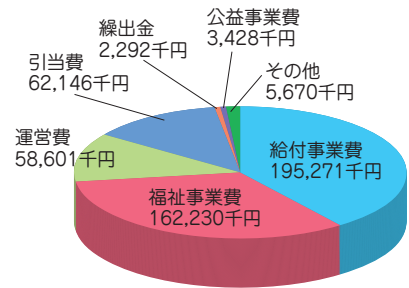
給付事業、福祉事業、公益事業（一般会計）

給付事業は、病気、介護休暇、死亡、災害等に対する給付、福祉事業は、リフレッシュ給付金、人間ドック助成等の事業、公益事業はキャンプ場管理運営等の事業です。平成30年度は、西日本豪雨災害に伴う災害見舞金等の支出増がありましたが、引き続き健全な財政状況を維持していける見込みです。

平成30年度の一般会計の収入及び支出は次のとおりです。



収入 489,638千円



支出 489,638千円

貸付事業（貸付金特別会計）

貸付事業は、平成30年1月から、公立学校共済組合が一般貸付等の貸付利率を1.32%に引き下げたことに伴い、平成30年6月から互助組合の一般資金及び特別資金の貸付利率を、年利1.7%から1.26%に引き下げました。平成30年度の貸付申込件数及び貸付金額は次のとおりです。

区分	件数	金額 (千円)
一般資金	227	344,900
特別資金	23	22,000
住宅災害資金	1	500
合計	251	367,400

退会給付金事業（退職準備資金積立特別会計、退職医療給付特別会計）

互助組合では、退職等に伴い退会されたときに3種類の退会給付金（特別退職給付金、生涯福祉給付金、特別返還金）を支給しています。これらの給付金は、現職中に納入していただいた一般掛金（平成15年度まで納入分）、生涯福祉掛金及び退職医療掛金の総額相当額から一部を控除させていただいた金額を支給しています。平成30年度の給付件数及び給付金額は次のとおりです。

区分	件数	金額 (千円)
特別退職給付金	739	377,087
生涯福祉給付金	1,472	127,331
特別返還金	1,472	219,557
合計	3,683	723,975